

**内閣総理大臣杯 第54回全日本社会人ウエイトリフティング選手権大会**  
**福井しあわせ元気国体ウエイトリフティング競技プレ大会**  
**実施要項**

- 1 主催 (公社)日本ウエイトリフティング協会／小浜市／小浜市教育委員会  
「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会小浜市実行委員会
- 2 主管 福井県ウエイトリフティング協会
- 3 後援 スポーツ庁／福井県／福井県教育委員会／(公財)福井県体育協会  
「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会実行委員会／小浜市体育協会
- 4 期日 平成29年11月23日(木)～11月26日(日)
- 5 会場 小浜市民体育館  
福井県小浜市後瀬町9-38 TEL 0770-53-0085
- 6 日程
  - (1) 総合開会式 平成29年11月21日(火)午後5時30分～  
小浜市働く婦人の家(咲楽館) 3階 大会議室
  - (2) 審判・監督会議 平成29年11月23日(木)午後4時00分～  
(内閣総理大臣杯返還式) 小浜市働く婦人の家(咲楽館) 3階 大会議室
  - (3) 総合閉会式 平成29年11月26日(日)競技終了後  
小浜市民体育館
- 7 種別 個人選手権・団体対抗選手権
- 8 種目 規定2種目(スナッチ・クリーン&ジャーク)
- 9 階級 8階級(56・62・69・77・85・94・105・+105kg級)
- 10 競技規則 平成29年度(公社)日本ウエイトリフティング協会制定の競技規則による。  
ただし、
  - (1) 抽選は、資格審査会でパソコンを用いて競技委員長が一括して行う。
  - (2) 選手紹介は行わない。
- 11 競技方法
  - (1) 競技規則6による。
  - (2) 団体対抗選手権  
参加選手団(1名のみのお出場選手も得点対象となる)の得点の合計によって順位を決定する。各階級のトータル16位までを得点対象とし、次の表に掲げる得点を加算

する。

なお、得点対象者は、1団体8名以内、1階級2名以内とする。

(参加者がこの枠を超える場合は、別チーム名で登録するか、または、A・Bチームとして登録しても良い。ただし、この場合、申込後の選手の入れ替えは認めない。)

注) 同一チームから9名あるいは同一階級に3名登録した場合、9人目の選手若しくは3人目の選手は個人出場扱いとなるが、この場合でも団体得点の対象となるので、結果によっては9名又は同一階級の3名が得点を獲得することがある。係る場合得点集計に混乱が生じるので9人目若しくは3人目の所属名は別チーム名又はA・Bで登録してください。

得点合計が同数の場合は、上位入賞者の多い団体が上位になる。

上位入賞者も同数の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
得点	17点	15点	14点	13点	12点	11点	10点	9点
順位	9位	10位	11位	12位	13位	14位	15位	16位
得点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

## 12 参加資格

- (1) (公社) 日本ウエイトリフティング協会に平成29年度登録完了した者。
- (2) 1999年4月1日以前に生まれた者であること。ただし、全日本学生連盟に加盟している学生と、都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒は除く。
- (3) 平成27・28・29年度において、次に定める標準記録に到達している者であること。また、その成績が都道府県単位の競技会で達成されたものである場合は、その記録表を添付すること。ただし、開催地に登録籍のある選手については、標準記録に到達していなくても、出場を認める場合がある。

※なお、下記階級のいずれかの標準記録に到達している場合は、本大会への出場資格を有するものとし、申込時の階級は任意とする。

[標準記録]

(単位：kg)

階級	56	62	69	77	85	94	105	+105
トータル	155	165	180	190	200	210	210	210

### (4) チーム編成の条件

#### ア 地域スポーツクラブチーム

同一都道府県内に、現住所又は勤務先を置く選手で編成されたチーム。

#### イ 官公庁等及び企業チーム

同一都道府県内に勤務する者で編成する職場チーム。

ただし、同一事業体に勤務する者で、活動拠点が同一都道府県でない場合は、本社機能が存在する都道府県のチームとして申し込むことができる。

## 13 出場承認

- (1) 参加資格審査会において出場承認をする。
- (2) 出場不承認者には、10月23日(月)までに申込責任者宛てに連絡する。
- (3) 参加承認者には連絡しない。

#### 14 申込方法

- (1) 申込責任者は「総監督者又は所属長」とし、都道府県協会会長の承認を必要とする。  
(クラブチームや都道府県単位で申し込む場合は総監督者とし、単独の官公庁等や企業チームの場合は所属長とする。)
- ※総監督者とは、複数の団体所属の選手がチームとして編成された場合の代表監督のことである。
- (2) 別紙「申込要領」を参照のこと。
- (3) 大会参加申込書（別紙申込書：様式1）は記入後3部複写し、それぞれに都道府県協会会長の承認をいただいた後、2部を下記宛てに送付のこと。なお、手元に残る1部については本人控えとする。
- ア 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内  
(公社)日本ウエイトリフティング協会  
TEL 03-3481-2359 FAX 03-3481-2394
- イ 〒917-8585 福井県小浜市大手町6-3  
小浜市企画部国体・障害者スポーツ大会推進課内  
「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会小浜市実行委員会事務局  
TEL 0770-64-6071 FAX 0770-52-1401
- (4) 申込締切日 平成29年10月6日(金) 必着

15 宿泊申込 別紙「宿泊要領」による。

#### 16 参加料

- (1) 1名につき 3,000円
- (2) 申し込みと同時に、下記銀行に振り込むこと。

金融機関名	北陸労働金庫 小浜支店
口座番号	3706150 普通預金 (「フクイシアワセゲンキ」コクタイ・ショウガ イヤスホーツタイイハマジツツクウイイカイイヨマツサキョウジ)
口座名	「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会小浜市実行委員会 会長 松崎晃治

※ただし、振込手数料は振込者の負担となります。

- (3) 振込後、参加申込書の写しと受付書又は取引明細書の写しを、下記までFAXすること。
- 「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会小浜市実行委員会事務局  
FAX 0770-52-1401

#### 17 表彰

- (1) 内閣総理大臣賞状と杯は、最高得点を獲得した団体に授与する。
- (2) 文部科学大臣賞状は、最優秀選手に授与する。
- (3) 日本ウエイトリフティング協会会長賞
- ア 団体選手権は、8位までを入賞とし、3位までの入賞チームに賞状及び賞品を、4位～8位までの入賞チームに賞状を授与する。

イ 個人選手権は、各階級 8 位までを入賞とし、各 3 位までの入賞者に賞状及びメダルを、4 位～8 位までの入賞者に賞状を授与する。また、各階級スナッチ及びクリーン&ジャークの 3 位までに賞状を授与する。

ウ 部門賞

(ア) 地域スポーツクラブチーム

(イ) 官公庁等チーム

(ウ) 企業チーム

上記のチームに対して、3 位までに賞状を授与する。

## 18 ドーピングコントロール

- ・本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規定にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
- ・未成年者は親権者の承諾が必要のため、他の大会で提出していない選手は同封の親権者同意書（コピー可）を、又は（公社）日本ウエイトリフティング協会のホームページ（[http://www.j-w-a.or.jp/data\\_dl.html](http://www.j-w-a.or.jp/data_dl.html)）にある親権者同意書を大会開催前日までに日本協会へ郵送にて提出すること。
- ・本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動個人的事情によりドーピング検査手続きを完了することが出来なかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるため留意すること。
- ・日本ドーピング防止規程の内容及びドーピング検査については公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org/>）にて確認すること。

## 19 大会期間中の肖像権について

大会期間中に撮影された写真は、「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会小浜市実行委員会又は小浜市が作成する報告書、広報誌、ホームページ等に掲載されることがある。

## 20 その他

- (1) 申込後の「階級変更」は認めない。
- (2) 申込後に出場の取り消し、若しくは棄権した場合の参加料は返却しない。
- (3) 申込後において、団体選手権出場者に事故が生じた場合は、同一の階級に限り選手の交代を認める。(交代選手が競技会に参加登録していなくても大会要項 1 2 の参加資格に該当する選手であれば交代を認める。) この場合、最終の期限は監督会議とする。
- (4) 申込責任者は、出場選手の健康状態を確認し、参加申込をすること。
- (5) 競技会中における選手の負傷事故及び宿舎での飲食による食中毒等については、主催者側において応急処置をするが、その後の責任は主催・主管側で負わない。なお、これらの事故が発生した場合は、速やかに監督者を通じて大会実施本部に届け出ること。

- (6) エントリー数によっては競技日程を変更するので、監督会議には必ず出席すること。
- (7) 大会プログラムに掲載する個人情報は、①氏名②都道府県名③所属④生年とする。